

広島市長 様

法人名 (有)サカコーポレーション
代表者名 坂 聡一郎

以下のとおり報告します。

運営推進会議の開催状況について（報告）

事業所名	グループホーム ガーデンの家		
所在地	広島市安佐南区緑井七丁目 5-11		
担当者名・連絡先	三宅 喜秀	TEL 082-962-6541	
従業者	従業者総数 19 人（内訳：常勤 14 人、非常勤 5 人） <small>（H28 年 1 月 31 日現在）</small>		
うち夜勤の従業者 2 人	1 日当たり事業所全体の勤務従業者数 8 人		
運営推進会議の開催日	H28 年 2 月 6 日（平成 27 年度 第 6 回）		
運営推進会議の出席者	所属（団体等）名	職名	氏名
利用者	ガーデンの家 なんてんユニット	—	本田 ミツ子
	小規模多機能センター緑井	—	
利用者の家族	小規模多機能センター緑井・ガーデンの家	—	村尾 奈穂美
地域住民の代表者	梅林学区社会福祉協議会	会長	菅原 辰幸
	松原福祉会	会長	今井 桂三
	八敷福祉会	会長	関本 正隆
	佐東北民生委員	会長	富永 厚生
地域包括支援センターの職員	城山北・城南 <small>地域包括支援センター</small>	—	沖井 克樹
知見を有する者等	—	—	
事業所	カグループ 介護部門 城山北・城南拠点	拠点長	小島 陽一
	グループホーム ガーデンの家	管理者	柏 明宏
	小規模多機能センター緑井	管理者	三宅 喜秀
	緑井ガーデンハウス	地域連携委員	迫田 清文
	—	—	
利用状況	利用者総数 18 人（H28 年 1 月 31 日現在）		
	要支援 1：—	要支援 2：—	要介護 1：5 人
	要介護 3：6 人	要介護 4：2 人	要介護 5：0 人
交流・行事等の実施状況	（直近約 2 か月又は前回報告以降） ①利用者の家族との交流内容 ①前回より 2 ヶ月間の生活の様子を、写真を交え、パワーポイントを使用して説明を行う。利用者数・利用状況についても説明を行う。 ②地域との交流内容 ②地域交流行事の、12 月開催の餅つき大会、2 月開催のロング恵方巻き作り、1 月の初詣の様子をお伝えする。 ③その他の事業 など ③第三者評価を行うことについての趣旨の説明を行う。 今回は、小規模多機能センター緑井の第三者評価を運営推進会議の参加者		

	<p>により行うことを説明し、家族様アンケートの集計結果の報告、自己評価の報告を行い、質問に答えながら参加者に評価を行っていただく。 評価結果については次回の運営推進会議にて公表することを伝える。</p>
苦情の状況	(直近約2か月又は前回報告以降)
事故の状況	(直近約2か月又は前回報告以降)
その他の報告事項	
評価、要望・助言等	<p>○家族様アンケートについて質問</p> <p>①アンケートは記名式で行ったのか？ →無記名で実施しました</p> <p>②無記名の場合、要望等のフォローはどうするのか？ →個人の要望ではあるが、全員に対してフォローすべきだと思うので皆さんに対して取り組んでいきます。</p> <p>○自己評価についての質問</p> <p>①身体拘束をしないといけないときはどうするのか？ →理由を家族様に説明し理解していただく必要があります。 同意を得て行います。時間帯等もはっきりさせておく必要があります。 家族様より →今父が入院しており、つなぎを着て身体拘束の状態。家族としてはリスクがあることもわかっているので安全を考えるとこちらからお願いしたくなる状況もありますが、祖母が拘束されてすぐに歩けなくなったこともあり微妙な問題だと思っています。</p> <p>②家族様から意見をいただいてからの改善はあるか？ →電話にて利用の変更等を受けていたが、家族様よりもっと気軽に変更を伝えたいと要望があり、連絡ノートに利用のスケジュールを張り変更を記入していただくように改善しました。小規模多機能を利用する人も初めての方がほとんどなので理解してもらいながら一緒に改善させていただいています。</p> <p>③他の事業所でお菓子を持ってきて他の人にあげて困るということを知ったが、こちらはどうか？ →実際に持って来られる方もいらっしゃいますが、気持ちとして渡したいということも大事にしたいので気持ちを受け取るという対応をしています。利用者様同士の場合は、安全面も配慮して職員が間に入って話を聞き</p>

ながら解決をしています。

④排泄表は、だれが記入しているのか？

→職員が行っています。利用されているすべての方を対象にチェックして排泄パターンを知ることを心がけています。

⑤評価をしたが、全部できているになってしまう。他にも選択肢があってもよいのではないか？

→評価しやすいように選択肢にしています。今後は選択肢をふやしていきます。できているでも、もっとこうしたほうがよい等のご意見は、ぜひご記入してください

⑥この評価の様式は、だれが作ったのか？

→様々な様式があるのですが、広島県シルバーサービス振興会が一番実績もあるため、ここの様式を活用させていただきました。

○その他のご意見

外出される際、道路が山なりになっているため車イス等が見えにくいので気を付けたほうがよい横断歩道で待つ際は固まらないほうが安全だと思います。

→外出時の人数や付添いの職員等しっかり検討して行っています。

今後地域の方に付添いのボランティア等もお願いできたらと思います。

○運営推進会議開催後のアンケートより

①参加されている方から意見も出ておりよかったですと思います。

②スライドもあり内容がよく伝わりました。

③個別のケアプランの内容までは第三者では評価は難しい。

④運営の状況がよくわかった。

⑤第三者評価は、深くチェックできない項目もある。

⑥取り組まれていることの詳細が理解できて良かった。家族として安心感が高まりました。

⑦今後の課題についてどのくらいの期間で取り組んでいかれるかわかればもっと良かったと思います。

⑧本人の常識もありますが、利用者として気を付けるべきこと（たとえば持って行ってはいけないもの等）教えていただくと助かります。

⑨センターの仕組み、法的基準などの説明をお願いします。

※欄が不足する場合など必要に応じ別紙等を添付してください。

平成28年2月19日

広島市長 様

法人名 (有)サカコーポレーション
 代表者名 坂 聡一郎

以下のとおり報告します。

運営推進会議の開催状況について（報告）

事業所名	小規模多機能センター緑井		
所在地	広島市安佐南区緑井七丁目5-11		
担当者名・連絡先	三宅 喜秀	TEL 082-962-6541	
従業者	従業者総数 11人（内訳：常勤7人、非常勤4人）（H28年1月31日現在）		
うち夜勤の従業者1人	1日当たり事業所全体の勤務従業者数 5人		
運営推進会議の開催日	H28年2月6日（平成27年度 第6回）		
運営推進会議の出席者	所属（団体等）名	職名	氏名
利用者	ガーデンの家 なんてんユニット	—	本田 ミツ子
	小規模多機能センター緑井	—	
利用者の家族	小規模多機能センター緑井・ガーデンの家	—	村尾 奈穂美
地域住民の代表者	梅林学区社会福祉協議会	会長	菅原 辰幸
	松原福祉会	会長	今井 桂三
	八敷福祉会	会長	関本 正隆
	佐東北民生委員	会長	富永 厚生
地域包括支援センターの職員	城山北・城南 <small>地域包括支援センター</small>	—	城山北・城南
知見を有する者等	—	—	
事業所	カグループ 介護部門 城山北・城南拠点	拠点長	小島 陽一
	グループホーム ガーデンの家	管理者	柏 明宏
	小規模多機能センター緑井	管理者	三宅 喜秀
	緑井ガーデンハウス	地域連携委員	迫田 清文
	—	—	
利用状況	利用者総数 17人（H28年1月31日現在）		
	要支援1：2人	要支援2：2人	要介護1：6人
	要介護3：2人	要介護4：3人	要介護5：0人
交流・行事等の実施状況	（直近約2か月又は前回報告以降）		
	①利用者の家族との交流内容	①前回より2ヶ月間の生活の様子を、写真を交え、パワーポイントを使用して説明を行う。利用者数・利用状況についても説明を行う。	
	②地域との交流内容	②地域交流行事の、12月開催の餅つき大会、2月開催のロング恵方巻き作り、1月の初詣の様子をお伝えする。	
	③その他の事業 など	③第三者評価を行うことについての趣旨の説明を行う。 今回は、小規模多機能センター緑井の第三者評価を運営推進会議の参加者	

	<p>により行うことを説明し、家族様アンケートの集計結果の報告、自己評価の報告を行い、質問に答えながら参加者に評価を行っていただく。 評価結果については次回の運営推進会議にて公表することを伝える。</p>
苦情の状況	(直近約2か月又は前回報告以降)
事故の状況	(直近約2か月又は前回報告以降)
その他の報告事項	
評価、要望・助言等	<p>○家族様アンケートについて質問</p> <p>①アンケートは記名式で行ったのか？ →無記名で実施しました</p> <p>②無記名の場合、要望等のフォローはどうするのか？ →個人の要望ではあるが、全員に対してフォローすべきだと思うので皆さんに対して取り組んでいきます。</p> <p>○自己評価についての質問</p> <p>①身体拘束をしないといけないときはどうするのか？ →理由を家族様に説明し理解していただく必要があります。 同意を得て行います。時間帯等もはっきりさせておく必要があります。 家族様より →今父が入院しており、つなぎを着て身体拘束の状態。家族としてはリスクがあることもわかっているので安全を考えるとこちらからお願いしたくなる状況もありますが、祖母が拘束されてすぐに歩けなくなったこともあり微妙な問題だと思っています。</p> <p>②家族様から意見をいただいてからの改善はあるか？ →電話にて利用の変更等を受けていたが、家族様よりもっと気軽に変更を伝えたいと要望があり、連絡ノートに利用のスケジュールを張り変更を記入していただくように改善しました。小規模多機能を利用する人も初めての方がほとんどなので理解してもらいながら一緒に改善させていただいています。</p> <p>③他の事業所でお菓子を持ってきて他の人にあげて困るということを知ったが、こちらはどうか？ →実際に持って来られる方もいらっしゃいますが、気持ちとして渡したいということも大事にしたいので気持ちを受け取るという対応をしています。利用者様同士の場合は、安全面も配慮して職員が間に入って話を聞き</p>

ながら解決をしています。

④排泄表は、だれが記入しているのか？

→職員が行っています。利用されているすべての方を対象にチェックして排泄パターンを知ることを心がけています。

⑤評価をしたが、全部できているになってしまう。他にも選択肢があってもよいのではないか？

→評価しやすいように選択肢にしています。今後は選択肢をふやしていきます。できているでも、もっとこうしたほうがよい等のご意見は、ぜひご記入してください

⑥この評価の様式は、だれが作ったのか？

→様々な様式があるのですが、広島県シルバーサービス振興会が一番実績もあるため、ここの様式を活用させていただきました。

○その他のご意見

外出される際、道路が山なりになっているため車イス等が見えにくいので気を付けたほうがよい横断歩道で待つ際は固まらないほうが安全だと思います。

→外出時の人数や付添いの職員等しっかり検討して行っています。

今後地域の方に付添いのボランティア等もお願いできたらと思います。

○運営推進会議開催後のアンケートより

①参加されている方から意見も出ておりよかったですと思います。

②スライドもあり内容がよく伝わりました。

③個別のケアプランの内容までは第三者では評価は難しい。

④運営の状況がよくわかった。

⑤第三者評価は、深くチェックできない項目もある。

⑥取り組まれていることの詳細が理解できて良かった。家族として安心感が高まりました。

⑦今後の課題についてどのくらいの期間で取り組んでいかれるかわかればもっと良かったと思います。

⑧本人の常識もありますが、利用者として気を付けるべきこと（たとえば持って行ってはいけないもの等）教えていただけると助かります。

⑨センターの仕組み、法的基準などの説明をお願いします。

※欄が不足する場合など必要に応じ別紙等を添付してください。